

建築設備技術者協会(ＪＡＢＭＥ、野部達夫会長)は、第5回「カーボンニュートラル賞」の受賞業績を決めた。計18件の応募業績から各支部の選考でカーボンニュートラル賞9件を選定。その中から大賞に「安川電機本社棟における100のエコによる環境負荷低減」(代表応募者＝三菱地所設計)を選出した。支部ごとにカーボンニュートラルへの取り組みを表彰する「支部奨励賞」には4件を選んだ。



表彰式は、カーボンニュートラル賞と支部奨励賞が各支部の総会で、大賞が6月23日に東京都港区の明治記念館で開く協会の総会でそれぞれ行われる。

カーボンニュートラル賞は、建物からの二酸化炭素(CO₂)排出をできるだけゼロに近づける「カーボンニュートラル化」に資する建築設備などの取り組み、関係者(建築主、設計者、施工者、建物管理者、建物利用者など)を表彰する。審査は各支部と同賞運営委員会(赤司泰義委員長、大賞選考委員会(加藤信介委員長)が行った。大賞の安川電機本社棟は、基本設計段階から100のエコに関する分科会を立ち上げ、施工と一緒に議論を重ねながら、地域性や施設の特徴に合わせた省エネルギー化の技術などの導入を行った点などが高く評価された。

大賞を受賞した「安川電機本社棟」

⑤主な取り組み・工夫⑥携わった建築設備士(敬称略)。

【カーボンニュートラル賞】

大賞・カーボンニュートラル賞

①九州支部

△安川電機本社棟における100のエコによる環境負荷低減(三菱地所設計)

①北九州市八幡西区②4階塔屋1階建て延べ1万1246平方③事務所④15

△次世代中小ビルにおける環境負荷低減の取り組み(大和ハウス工業) ①福岡県山口市②5階建て延べ3640平方③事務所④15年4月⑤地中熱利用⑥梅田裕之(大和ハウス工業)

△関東支部

△内陸性気候に適合した甲府市役所の環境・設備計画(日本設計) ①甲府市②地下1階地上10階塔屋2

△シテイホールプラザ「アオーレ長岡」市民協働型シテイホール(省CO₂への先駆的な取り組み)

(森村設計) ①新潟県長岡市②地下1階地上4階塔屋1階建て延べ3万5485平方③事務所④12年4月⑤地場産天然ガスを使用したCGS⑥村田博道(森村設計)、吉田崇(同)

△中部支部

△自然エネルギーを利用

△中国・四国支部

△サンスターホール(坂町立町民交流センター)の省エネルギー化、カーボンニュートラル化への取り組み(竹中工務店) ①広島県坂町②4階建て延べ5710平方③ホール④14年7月⑤自然エネルギー利用⑥山岡正洋(竹中工務店)、横山輝明(同)

△支部奨励賞

△東北支部

△国見町庁舎 木材の積極利用による低炭素化(ジェイ・オール東日本建築設計事務所) ①福島県国見町②地下1階地上3階塔屋1階建て延べ4833平方③官公庁④15年4月⑤木材活用⑥金子敦(ジェイ・オール東日本建築設計事務所)、藤本徹(同)

△関東支部

△地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク「杏林製薬わたらせ創業センター」(鹿島) ①栃木県野木町②3階建て延べ4500平方③事務所④15年4月⑤地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク⑥大野太郎(鹿島)

△北信越支部

△特別養護老人ホームほろせいのBCP対策に配慮した低カーボン化事業(菱機工業) ①新潟市北区②2階建て延べ3899平方③福祉施設④1996年3月⑤空冷ヒートポンプチャージ、連結式高効率ガス給湯機⑥丸山広幸(菱機工業)

大賞に安川電機本社棟

カーボンニュートラル賞

JABMEE

年3月⑤ZEB⑥岩間寛彦(三菱地所設計)

△北海道支部

△北海道ガス札幌東ビルにおける低炭素化の取り組み(山下設計) ①札幌市②地下5階地上27階塔屋2階建て延べ10万3826平方③事務所④14年10月⑤全周ダブルスキン⑥杉鉄也(竹中工務店)

△北信越支部

△近畿支部

△ヤンマー本社ビル「YANMAR FLYING IY BUILDING」

△立命館中学校・高等学校校長岡崎キャンパスにおける自然エネルギーを最大限に活かした環境配慮技術(鹿島) ①京都府長岡京市②地下1階地上6階塔屋1階建て延べ3万6894平方③高等学校④14年7月⑤自然エネルギー利用⑥宮崎裕輔(鹿島)

△東北支部

△国見町庁舎 木材の積極利用による低炭素化(ジェイ・オール東日本建築設計事務所) ①福島県国見町②地下1階地上3階塔屋1階建て延べ4833平方③官公庁④15年4月⑤木材活用⑥金子敦(ジェイ・オール東日本建築設計事務所)、藤本徹(同)

カーボンニュートラル賞に安川電機本社棟

建築設備技術者協会は21日、第5回カーボンニュートラル賞を発表し、大賞に三菱地所設計九州支店の取り組み「安川電機本社棟」を選んだ。同日に開いた会見で赤司泰義運営委員会委員長は「昨年よりも応募件数が増加し、カーボンニュートラルの取り組みが全国に広がっている。また、エネルギーコスト削減だけでなく、心地良さや自然環境の良さを追求しようとする傾向が

審査対象物件の中で最もZ E B (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)に近い数値を出した点が高い評価を受けた。

建築設備技術者協会

心地良さ、環境の良さ追求



安川電機本社棟

強まっている」と総評した。受賞者は各支部総会で、大賞受賞者は6月23日の本

部総会でそれぞれ表彰する。

その他の受賞業績と受賞者名は次のとおり(敬称略)。

〈カーボンニュートラル賞〉

▽北海道ガス札幌東ビルにおける低炭素化の取り組み▽山下設計▽次世代中小ビルにおける環境負荷低減の取り組み▽大和ハウス工業▽内陸性気候に適合した甲府市役所の環境・設備計画▽日本設計▽飯野ビルディングの環境・設備計画と実施▽竹中工務店▽シティホールプラザ

Emmission Buildingingを志向した都市型環境共生建築▽日建設計▽サンスターホール(坂町立町民交流センター)の省エネルギー化、カーボンニュートラル化への取り組み▽竹中工務店広島支店

部奨励賞

▽国見町庁舎木材の積極利用による低炭素化▽ジェイアール東日本建築設計事務所▽地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク(杏林製薬わたらせ創薬センター)▽鹿島▽特別養護老人ホームほうせい園のBCP対策に配慮した低カーボン化事業▽菱機工業新潟支店▽立命館中学校・高等学校校長岡京キャンパスにおける自然エネルギーを最大限に活かした環境配慮技術▽鹿島関西支店

DING "Zero CO2"

大賞に三菱地所設計

第5回カーボンニュートラル賞

JABMEE

建築設備技術者協会

(JABMEE、野部達
夫会長)は、第5回カー

ボンニュートラル賞受賞

実績を発表した。大賞に

は、三菱地所設計九州支

店の「安川電機本社棟に

おける100のエコによ

る環境負荷低減」が選定

された。大賞の表彰は、

6月23日に開催予定の総

会に併せて行われる。

同賞は、更なる低炭素

化へ向けた意識の浸透を

図り、建物のCO2排出

量をゼロに近づける「カ

ーボンニュートラル化」

社会構築への貢献を目的

としている。

大賞について、カーボ

ンニュートラル大賞選考

委員会委員長を務めた加

藤信介東京大学生産技術

研究所人間・社会系(第

5部)教授は、「CO₂排

出削減量83%という審査

対象物件の中で最もZEB

に近い数値を出してい

ることに加え、基本設計

段階から100のエコに

関する分科会を立ち上

げ、施主と一緒に議論を

重ねながら地域性や施設

の特性に合わせた省エネ

導入を実施している点が

非常に素晴らしかった」と

評価した。近年の傾向

について話したカーボン

ニュートラル賞運営委員

会委員長を務めた赤司泰

義東京大学大学院工学系

研究科建築学専攻教授

は、「昨年よりは応募数

も増加し、この賞の認知

度の上昇を実感してい

る。建築設備業界全体が

省エネに向けた積極的な

取組みを行っている。

我々も全力でサポートし
ていきたい」と意気込み
を見せた。

第5回の受賞実績と受

賞者は次の通り。

【カーボンニュートラル大
賞】安川電機本社棟における1
00のエコによる環境負荷低
減「三菱地所設計九州支店【カーボンニュートラル
賞】【北海道支部】北海道ガス
札幌東ビルにおける低炭素
化の取組み「山下設計【東北支部】次世代中小ビ
ルにおける環境負荷低減の
取組み「大和ハウス工業【関東支部①】内陸性気候
に適合した甲府市役所の環
境・設備計画「日本設計【関東支部②】飯野ビルデ
ィングの環境・設備計画と実
施「竹中工務店【北信越支部】シティホール
プラザ「アオーレ長岡」市民協
働型シティホール「省CO₂へ

の先駆的な取組「森村設計

【中部支部】自然エネルギー
を利用した低カーボン型
社員寮「大林組名古屋支店【近畿支部】ヤンマー本社
ビル「YANMAR FLY
ING「Y BUILDING
G「Zero CO₂ Emi
ssion Building
gを志向した都市型環境共
生建築「日建設計【中国・四国支部】サンス
ターホール(坂町立町民交流
センター)の省エネルギー
化、カーボンニュートラル化への取組み「竹中工務店
広島支店【九州支部】安川電機本社
棟における100のエコに
よる環境負荷低減「三菱地
所設計九州支店【カーボンニュートラル賞
支部奨励賞】【東北支部】国見町庁舎木
材の積極的利用による低炭
素化「ジェイアール東日本
建築設計事務所【関東支部】地中熱と排熱
を利用する複数建物間熱源
水ネットワーク(杏林製薬わ
たらせ創薬センター)「鹿島【北信越支部】特別養護老
人ホーム「ほつせい園のBCP
対策に配慮した低カーボン化
事業「菱機工業新潟支店【近畿支部】立命館中学校
・高等学校長岡京キャンパス
における自然エネルギーを
最大限に活かした環境配慮
技術「鹿島関西支店

省エネと快適の両立で「環境共生」

建築設備
先進動向

建築と都市、地域のカーボンニュートラル化に
取り組む。建築関連17団体が2009年12月に
提言した長期ビジョン「建築分野の地球温暖化対
策2050」カーボンニュートラル化は、社会
インフラとしての建築・設備の重要性を踏まえつ
つ「環境共生」を指針として掲げた。建築物の消
費エネルギーの主力をなす「空調設備」について
最新トレンドをみる。「優秀賞」の記事は10面

JABMEE

カーボンニュートラル
大賞の安川電機本社棟

自然換気にタクス・アンビエント、 パソナル空調[※]と組合せエコ100

JABMEEは21日、

の中核施設として計画、

5回目となる「カーボン

ニュートラル賞」を第

表。最高位となる大賞は

安川電機本社棟（北九州

市八幡西区）が受賞し

た。最もZEB（ネット

・ゼロ・エネルギー）に

近い省エネ実績を上げた

ほか、「基本設計段階から

施工と共同で議論を重ね

ながら地域性や施設の特

性に合わせた省エネ導入

を図った（大賞選考委員

長・加藤信介東京大学教

授）ことを評価した。

安川電機本社棟は地上

4階建て延べ1万1千2

50平方メートルの規模で、創

立1000年の15年3月に

竣工（設計・管理は三菱

地所設計、施工が清水建

設・高砂熱学）。安川電機

の「100のエコ」技術

建築物の消費エネルギー

は、高効率機器の導入や制御系を含めた運用技術

の高度化が試行される一方、太陽光をはじめとす

る再生可能エネルギーの利・活用も進捗。一般社団法人

建築設備技術者協会（会長＝野部達夫氏、JABM

EE）の「カーボンニュートラル賞」JABM

EE「優秀賞」における「環境共生」建築・設備の

最新トレンドをみる「優秀賞」の記事は10面

で低減機

コ川電機

環境負荷

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ

100のエコ
環境負荷
100のエコ



100のエコ
環境負荷
100のエコ

本号14面

★NEWS (13面)
JABMEE優秀賞にみる「環境共
生」の建築・設備。

と省エネを両立する手法
として選択したもので、
在室人員の変動に応じた
調湿空調換気扇の台数制
御なども同じ狙い。
竣工後の1年間行った
実測データでは、1平方
メートルあたりの一次エネルギ
消費量は528・3MJ（メガ
ジュール）となり、一般的事務所の原単
位（2千175MJ）に
比べて極めて低いことを
実証。100のエコの省
エネ技術が実効を上げた
ことも一因とみられる。
■JABMEE「カー
ボンニュートラル賞」

は、建築設備士がかかわ
る業績を対象にした顕彰
制度。建築関連17団体の
一カーボンニュートラル
化提言を踏まえて創設。
今回は、大賞に安川電機
本社棟を選定したほか、
カーボンニュートラル賞
に自然エネルギーと天然ガスの
融合を図った北海道ガス
札幌東ビルにおける低炭
素化の取組み（山下設計
・市川卓也設備士など9
業績、カーボンニュートラ
ル賞奨励賞に木質ペレツ
ト吸収式給湯機を導入
するなど木材利用による
低炭素化を図った国見町
庁舎（ジェイ・エール東日
本建築設計事務所・金子
敦設備士・藤本徹設備士
など4業績を選定した。

店 境配慮技術—鹿島

エコで環境負荷低減

MJABE カーボンニュートラル大賞

一般社団法人建築設備技術者協会(JABME・野部達夫会長)は、第五回カーボンニュートラル大賞の受賞業績を発表した。大賞は(株)三菱地所設計九州支店の「安川電機本社棟における百のエコによる環境負荷低減」が受賞した。

カーボンニュートラルとはエネルギー需要を抑え、必要なエネルギーに



安川電機本社棟

対して再生可能エネルギーを調達することで、年間を通して二酸化炭素収支や他のプロジェクトにおける削減量を組み合わせて二酸化炭素の排出収支がゼロとなる状況という。同表彰では、住宅・

建築物の更なる低炭素化へ向けた省エネ・エコ意識の浸透を図り、カーボンニュートラル化社会の構築に寄与することを目指すとしている。

受賞業績名(受賞者名)は次のとおり。

■カーボンニュートラル大賞

▽安川電機本社棟における百のエコによる環境負荷低減(株)三菱地所設計九州支店

■カーボンニュートラル賞

▽北海道ガス札幌東ビルにおける低炭素化の取り組み(株)山下設計

▽次世代中小ビルにおける環境負荷低減の取り組み(大和ハウス工業(株))

▽内陸性気候に適合した

甲府市役所の環境・設備計画(株)日本設計

▽飯野ビルディングの環境・設備計画と実施(株)竹中工務店

▽シティホールプラザ

「アオーレ長岡」市民協働型シティホール(省CO₂への先駆的な取り組み)(株)森村設計

▽自然エネルギーを利用した低カーボン型社員寮(株)大林組名古屋支店

▽ヤンマー本社ビル「YANMAR FLYING Y BUILDING」

「Zero CO₂ Emission Building」を志向した都市型環境共生建築(株)日建設計

▽サンスターホール(坂町立町民交流センター)の省エネルギー化、カーボンニュートラル化への取り組み(株)竹中工務店広島支店

▽安川電機本社棟における百のエコによる環境負荷低減(株)三菱地所設計九州支店

■カーボンニュートラル賞支部奨励賞

▽国見町庁舎 木材の積極的利用に炭素化(株)エイアール東日本建築設計事務所

▽地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク(株)杏林製薬(株)わたらせ創業センター(鹿嶋建設(株))

▽特別養護老人ホームほうせい園のBCP対策に配慮した低カーボン化事業(菱機工業(株)新潟支店)

▽立命館中学校・高等学校長岡京キャンパスにおける自然エネルギーを最大限に活かした環境配慮技術(鹿嶋建設(株)関西支店)

店)

第5回カーボンニュートラル賞

13業績が受賞の栄に

(一社)建築設備技術者協会(JABME)、会長・野部達夫氏は、このほど第5回カーボンニュートラル賞の受賞業績と受賞者を決定した。

建築関連十七団体により二〇〇九年十二月に提言された『建築関連分野の地球温暖化対策ビジョン2050』カーボンニュートラル化』では、二〇五〇年の目標を建築に関わるすべての人々と共有し、低炭素社会の実現に向けた建築と都

市、地域のカーボンニュートラル化にともに取り組むことが謳われている。

同表彰事業は、建築設備士が関わる業績に対し、その実現に向けた活動をカーボンニュートラル賞として表彰することを通じて、さらなる低炭素化へ向けた意識の浸透を図りカーボンニュートラル化社会の構築に寄与することを目的とするもの。

今回の受賞業績は、カーボンニュートラル大賞一業



大賞を受賞した安川電機本社棟

ルにおける低炭素化の取組み▽山下設計▽次世代中小ビルにおける環境負荷低減の取組み▽大和ハウス工業▽内陸性気候に適合した甲府市役所の環境・設備計画▽日本設計▽飯野ビルディングの環境・設備計画と実施▽竹中工務

店

▽シティホールプラザ

「アオーレ長岡」市民協働型シティホール▽省CO₂

への先駆的な取組▽森村設計▽自然エネルギーを利用した低カーボン型社員寮▽大林組名古屋支店▽ヤンマ

ー本社ビル「YANMAR E

LYING-Y BUILDING」▽

ERO CO₂-Emission Buildi

ng

ng

ng

ng

品を志向した都市型環境共生建築▽日建設▽サンスターホール(坂町立町民交流センター)の省エネルギー化、カーボンニュートラル化への取組み▽竹中工務店広島支店▽安川電機本社棟における百のエコによる環境負荷低減▽三菱地所設計九州支店

【カーボンニュートラル支部奨励賞】▽国見町庁舎、木材の積極的利用による低炭素化▽ジェイアール東日本建築設計事務所▽地中熱と排熱を利用する複数建物間熱源水ネットワーク(杏林製薬わたらせ創薬センター)▽鹿島建設

▽特別養護老人ホームはうせい園のBCP対策に配慮した低カーボン化事業▽菱機工業新潟支店▽立命館中学校・高等学校校長岡京キヤンパスにおける自然エネルギーを最大限に活かした環境配慮技術▽鹿島建設関西支店